



固定資産税「家屋の現地調査」のお知らせ



町では、平成26年度から平成28年度の3ヶ年にかけて、棟数等の確認が必要な家屋の現地調査を実施しています。

この調査は、震災により取壊しや新築等がされた家屋が多数あることから、課税が的確に行われているかを確認するためのものです。平成28年度は9月から矢吹地区について、町が発行した調査員証を携帯している調査員が現地調査を行います。なお、調査については、調査員が建物を外観から目視することにより確認を行いますので、家主の皆様の立会い等については特に必要がありません。固定資産税の適正な課税を目的としているため皆様のご理解、ご協力をお願いします。ご不明な点がございましたらお問合せください。



☎ 税務課 固定資産税係 ☎ (42) 2113



9月9日は「救急の日」です



●「救急車の適正な利用を」

近年、全国的に救急車の出動件数・搬送人員は増加傾向にあります。救急車で搬送された人の約半数が入院を必要としない軽症という現状もあります。本当に救急車を必要としている人のため、適正な利用にご協力をお願いします。救急車や救急医療は限りある資源です。みんなで上手に利用し、救急医療を安心して利用できる社会を目指しましょう。

●「知って安心な応急手当」

救急現場に居合わせたら、まず速やかに「119番」に通報しましょう。さらに、救急隊が到着するまでの間、「応急手当」を行きましょう。

消防署では、「応急手当」を住民に広く知ってもらうため、定期的に救命講習会を開催しています。受講対象者は、白河広域消防管内に在住または通勤・通学されている方で、個人での申し込みも可能です。白河消防本部のホームページに、「平成28年度定期救命講習会のお知らせ」が掲載されています。不明な点がございましたら、矢吹消防署救急係までお問い合わせください。

☎ 矢吹消防署救急係 ☎ (42) 3762



温かいご支援ありがとうございました

・国際空手道連盟 極真会館 門馬道場
師範 門馬智幸 様



8月5日、町役場で贈呈式が行われ、門馬智幸師範から野崎町長へ浄財が手渡されました。

町の復興、まちづくりのためにご支援いただきました。

井戸尻集会所 表札 寄贈



平成28年3月18日、星幸一氏により、井戸尻集会所に銅板の表札を寄贈していただきました。温かいご支援ありがとうございました。

地域待望の「第一区自治会館」完成！

東日本大震災で被害を受けた第一区自治会館が場所を移転し、新しい「第一区自治会館」として7月25日完成しました。

新しい第一区自治会館は、大小10個の部屋にそれぞれ方形屋根が架かっており、1つの建築でありながら、それだけでまちなみが形成されている印象をもった特徴ある建物となっています。

また、福祉避難所機能を有しており、災害時に特別な配慮が必要な人を受け入れることができるように、バリアフリー化した建物構造、停電時に使用可能な太陽光発電、多目的トイレなどを備え付けています。

この施設は、木造平屋建て、建築延床面積423.85㎡。施設内には大・小会議室、事務室、ホール、まちキッチン、多目的室、山車蔵等のほか、災害時に避難場所として使用するため備蓄倉庫も設置されました。

8月3日に行われた落成式では、同自治会館前でのテープカットの後、野崎吉郎町長から石原浩市第一区総区長へ鍵が引き渡され、町社会福祉協議会主催「いきいきサロン」がオープニングイベントとして開講されました。



☎ まちづくり推進課 協働推進係 ☎（４２）２１１２

～宝くじの社会貢献広報事業～

北陵太鼓が太鼓を整備

このほど、北陵太鼓（佐藤宏会長）が、桶胴太鼓やケースなどを宝くじの助成金を用いて整備しました。

一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業は、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目指すものです。

昨年度までにも、宝くじの助成金が行政区やまちづくり団体等に幅広く活用されています。

7月30日の「真夏の夜の鼓動」では、整備された太鼓による演奏が披露されました。



納品時



☎ まちづくり推進課 協働推進係 ☎（４２）２１１２